

## ■先輩受講生からのコメント

### 行政コース 永松 忠士(外国語学部) 内定先:出入国在留管理庁(総合職)

学内講座の最大の魅力は、事務局の方のサポートが厚いことだと思います。受講した当初は、法律も経済も専門ではない私が国家総合職を目指すとは思っていませんでした。しかし、経験豊富な事務局の方からアドバイスをいただき、効率良く勉強を進めることで、学内講座だけで最終合格することができました。また、普段から事務局の方と話ができる事は、面接にも大きな助けとなりました。特にエントリーシートを書く際には、自分では気づかないような話の引き出しを見つけてくださり、自分だけのエントリーシートを書くのに大きな助けになりました。公務員試験はかなりの長丁場で、身体的にも精神的にも負担が大きいです。それを乗り越えるのに、学内講座は最大のサポートをしてくれると思います。

### 行政コース 藤本 春佳(外国語学部) 内定先:国土交通省(総合職)

学内で受講できるため移動時間の短縮になると考え、受講を決めました。些細なことでも何か不安があるときにすぐに相談できるという点は、非常に大きなメリットだと感じました。また、エントリーシートの添削や面接練習に関しては、事務局の方に何度頼んだかわからないくらい、面接対策もたくさん行っていただきました。同じ志を持つ受講生と悩みや不安を共有し、お互いを励ましあえたことも良かったです。この学内講座を選んで正解だったと強く思います。

### 行政コース 野志 一稀(文学部)

#### 内定先:独立行政法人製品評価技術基盤機構(一般職)

学内開講であることと、あとからも講義の映像を視聴できることから受講を決めました。こうした点は勿論ですが、疑問や不安なことをすぐに事務局の方々に相談できる点が非常に良かったと思います。特に面接対策では、何度も面接カード(エントリーシートのようなもの)を添削していただいたり、面接練習をさせていただいたりしました。同期と合同で練習することによって、モチベーションを維持することにも繋がりました。また、説明会などの情報をたくさんいただけただけで視野も広がり、現在の内定先を目指すきっかけにもなりました。右も左もわからない状態からスタートして無事内定をいただけたのは、こうした手厚いサポートがあったからこそだと思います。

### 行政コース 藤原 美桜(人間科学部) 内定先:裁判所職員(事務官)

学内開講で、大学の行事なども考慮したスケジュールになっており、大学の授業と両立がしやすいと考え、この講座を受講しました。講座を受け始めるまでは、法律も経済学もまったく勉強したことがなかったのですが、講師の先生方が初学者にもわかりやすいように要点をおさえて教えてくださいました。講義についていくことができました。また、出席できなかった授業は、後日パソコンで見ることができたので、絶対に授業に行かなくてはならないというプレッシャーを感じることもなく、自分のペースで勉強を進められました。そして、この講座の最大の強みは、事務局の方々のサポートが手厚いという点だと思います。面接カード作成では、添削をしてもらったというより、一緒に悩みながら考えてもらったという方がしっくりくるぐらいに親身になってくださいました。面接対策も、本番を見据えた実践的なものでしたので、実際の面接には自信をもって臨めました。また、それぞれの受験先でよく聞かれる質問や注意すべきことなどを教えてもらったのも、とても心強かったです。私が公務員試験を最後まで乗り切ることができたのは、こうした事務局の方々の手厚いサポートが精神的な支えになっていたからではないかなと感じています。

### 行政コース 井上 昶(人間科学部) 内定先:福島県庁

3年生の秋から受講を始めました。講義を後からインターネットで確認できることもありがたいですが、私は何と言っても面接対策でお世話になりました。面接対策では、事務局の方に何度も面接カードの添削をしていただき、表現を磨き上げることができました。面接は、初めて会う他人(社会人で年も離れている方)に短い時間で自分の経験や思いを伝えるという特殊な試験です。自分では、十分に伝える話し方や書き方をしているつもりでも、相手には正しく伝わっていないということがよくあります。私は面接対策を通じて、自分がいかに伝えた「つもり」になっていたかに気づくことができました。この気づきが得られたのは、事務局の方が粘り強く面接対策に付き合ってくださいました。この経験は内定だけでなく、きっとその先にも繋がるものだと思います。公務員試験の道のりは長く、苦しいこともありますが、その過程の中に必ず成長の喜びもあります。この講座は、その道のりの伴走者として、きっとみなさんの気持ちに応えてくれます。

### 行政コース 大場 葵衣(人間科学部) 内定先:大阪大学

大学の授業終わりにでも必ず講座に間に合い、かつ事務所が大学内にありアクセスしやすいという理由から学内講座を選びました。長期にわたる試験対策でしたが、事務局の方が要所要所でペース配分を提示してくださいましたので、研究を疎かにすることなく継続的に勉強することができました。また、時間さえあればいつでも相談に乗ってくださったので、不安をすぐに解消することができました。個人的に一番やり難かったのは、ESの添削と面接対策が非常に手厚かった点です。ESの添削については、事務局の方と何度もお話をしながらES作成のための材料を見つけてくださりました。面接対策については、集団面接も個別面接も対策していただき、入室の仕方から話し方、話す際に気をつけることなど、受け答え以外の指導も充実していました。これらの手厚いサポートのおかげで、本番では自信をもって試験に臨むことができました。

### 行政コース 山本 果歩(人間科学部) 内定先:国土交通省(総合職)

学内講座を受けて良かったと思うことは多々あります。中でも特に、「一緒に頑張っている仲間がいる」というのはとても心強く、モチベーションになりました。勉強に疲れても、教室や説明会で頑張っている仲間の姿を見て、自分を奮い立たせることができました。事務局の方や講師の先生方も個別に手厚く対応して下さい、自分一人ではないと思えたことが精神的に大きな支えでした。公務員試験は長く、辛くなることもあると思いますが、それを乗り越えさせてくれる環境が学内講座には揃っていると思います。

### 行政コース 宮下 香奈子(文学部) 内定先:人事院(総合職)

私は、当初通いやすさという点のみでこの講座を選びました。しかし、受講を経てそれ以上に多くの良さを感じることができました。授業や公務員試験の勉強のために大学に通う日が多かったため、事務局が学内にあることにはかなり助けられました。相談したいことがあるたびに事務局にお世話になり、就職活動における不安や疑問をその場ですぐに解決できました。また、講師の方々も公務員試験に長く携わっておられ、教科の内容のみならず、試験を受けるにあたり知っておいて損のないような情報を多々教えて頂きました。さらに、同じ大学の面々が受講していることもあり、価値観を共有できる仲間もたくさん出来ました。正直なところ、受講を始めればかりの頃は明確な目標もなく、とりあえず就職できればいいなどといったいい加減な気持ちを持っていました。しかし、講座の仲間たちと共に過ごすうちに、自己を見つめ直し、目標を定めてそれに向かって精進することができました。こうして過ごした日々は、辛くもありませんでしたが単なる就職活動というにとどまらず、人生の財産となったように感じます。

### 行政コース 前原 由佳(文学部) 内定先:文部科学省(一般職)

学内で試験対策ができるという点から、本講座の受講を決定しました。正直なところ、他の公務員試験対策用の講座では試験種ごとにコースが分かれていることが多く、本気で目指すのならそちらの方がいいのではないかと一抹の不安がありました。しかし、事務局や先生方は受講生一人一人を細かく見てくださっていて、具体的な的確なアドバイスをたくさんいただきました。また、試験勉強だけではなく、ESの添削や面接対策を何度もしていただきました。受講生内で、面接の練習を何度も行ったり、グループディスカッションの練習会の参加者を自ら募ったりして、お互いにモチベーションを上げつつ長い公務員試験対策を乗り切ることができたのは、本当に良かったと感じています。

### 教養コース 塩田 紗菜(法学部) 内定先:裁判所職員(事務官)

私が学内公務員講座を選んだ理由は、自分のペースで学習出来ると感じたからです。あまり授業には出られませんが、オンラインビデオで効率よく自習を進めることが出来ました。また、教養コースだったため、専門科目の教科書選びや勉強の進捗度合などの悩みにも事務局の方が対応してください、感謝しています。いつでも、悩んだらすぐに解消できる環境があったこと、これが公務員試験に自分らしく挑めた理由だと思います。

### 行政コース 窪田 沙耶(文学部) 内定先:参議院事務局

大学の授業終わりに学内で公務員講座を受けられるということに魅力を感じ、受講することに決めました。択一試験だけでなく専門記述の対策もしっかりとできたため、試験合格につながったと思います。また、勉強を進めるうえでの不安解消や、勉強するポイントの絞り込みなど、事務局でたくさんのアドバイスをいただきました。私は、勉強を始めるのが遅かったのですが、事務局の方のおかげで効率的に勉強を進めることができました。それだけでなく、面接の時期になると事務局の方が手厚い面接指導・エントリーシート指導を行ってくださいました。これがこの講座の最大の魅力だと思います。

### 行政コース 小川 鈴夏(外国語学部) 内定先:東京都庁

他の予備校のほうが、手厚くサポートしてくれるのではという不安を少し抱えながらも、家からの通いやすさを優先し、学内講座を選びました。しかし、受講してみると、勉強の進め方や受験先の選択の相談だけでなく、どんな些細な相談にも素早く応じてくれ、次第に不安は減っていききました。また、事務局の方との距離が近いため、日々いろいろな話をする中で自分の強みや弱みや、性格を理解してください、苦手だった自己分析の助けとなりました。阪大生しかいない学内講座では、同じようなレベルの目標を持った講座生と日々励まし合い、切磋琢磨できたため、学内講座を選んで良かったと感じます。

### 行政コース 半田 夏菜(人間科学部) 内定先:京都市役所

受講して良かったと感じていることは、大きく分けて二つあります。一つ目は、勉強のペースが掴みやすかったことです。学内講座なので、受講生の学力レベルがまとまっているため、先生方は、無理にせかして詰め込ませたり、時間をとりすぎたりすることなく、ほどよいペースで授業を進めてくれました。また、苦手科目は授業に出席して勉強し、得意科目はわからないところだけ映像で確認するなど、柔軟に勉強法を変えられたのがとても良かったです。二つ目は、事務局の方と距離が近く、相談がしやすかったことです。面接の基本や対策から、勉強の進み具合、公務員試験の情報など、小さなことでも様々な相談に乗っていただき、不安の解消ができました。特に、学内講座であるため、事務局の方を通じて、自分と同じ学部の先輩の受験話を聞けたことが、とても参考になり、ありがたかったです。